

『不動産のための計量分析』レジュメ N0.2

クラス担当教員名※ ¹	学部・学科名	学籍番号※ ²	氏名※ ²	提出日

※1:履修登録したクラスの担当教員名を書く ※2:学籍番号及び氏名が未記入のもの、また授業終了後に提出されたものは採点しないので、注意すること。

1. 授業フォルダの使い方とExcel&Wordによる講義の進め方

1.1 データのダウンロード(DL)とレポートのアップロード(UP)

「不動産のための計量分析」では、レジュメ以外のデータや、問題などのダウンロード(大学のサーバーから取り出すことです。以下、DLと記す)、アップロード(大学のサーバーに返却することです。以下、UPと記す)には大学の授業用フォルダ(Econome)を 사용합니다。授業用フォルダは学内のPCから学生用IDで入ると**マイコンピュータやエクスプローラでアクセスできません**ので確認してください。

まず、Economeフォルダ(以下、EFと記す)の中の、Textsフォルダ(以下、TFと記す)があり、その中にdata_01が有ることを確認してください。

次に、皆さんのユーザーフォルダ(以下、UFと記す)の中に『計量分析』というフォルダを作ってください。今後、この講義で使うデータ等はこの『計量分析』フォルダで管理することにしましょう。

先ほどの、TF内にあるdata_01を各自の『計量分析』フォルダにDLしてください。DLの後、ファイル名data_01の前に各自の学籍番号を付けてください。例えば、学籍番号51040999の学生であれば、ファイル名を51040999data_01(全部半角)としてください。ファイルのアイコンにマウスを持って行き、右クリックすると「名前の変更」が出てきます。それを実行してください。

作業後は必ず各自のUFにセーブしてください。作業したことが無駄になってしまいます。

次に、TFにあるrep_01を同じようにUFにDLしてください。DLの後、data_01と同様にrep_01の前に各自の学籍番号を付けてください。

これら**作業ファイル51050999data_01や51050999rep_01をEF内のReportbox(皆さんのレポートを入れる郵便箱です。他人のレポートは見られないようになっております)にUPして、評価を得ることが出来ます。**ファイル名を間違ったり、時間内に提出しないと出席にもなりませんので注意してください。

上記の作業は以下の流れです。さあ、すぐやる。出来ない場合は教員かティーチングアシスタント(TA)を呼ぼう。

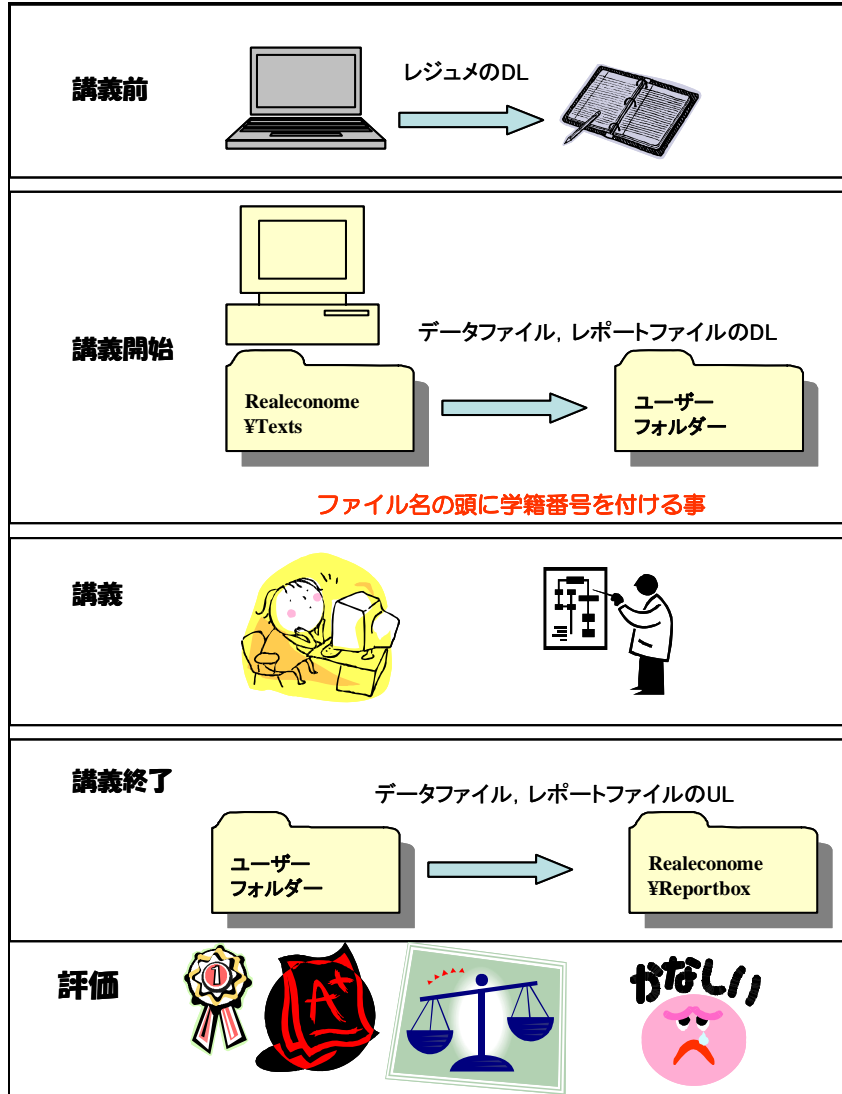
- ① PCのマイコンピュータから大学の授業用フォルダ(Econome)内にTF, Reportbox(以下Rbと記す)が在ることを確認。
- ② 各自のユーザーフォルダにフォルダ名“計量分析”を作成。
ユーザーフォルダのツールバーのファイルをクリックして、**新規作成**→**フォルダ**を左クリックすると“新しいフォルダ”が作成されます。この“新しいフォルダ”を右クリックすると**名前の変更**として“計量分析”を入力する。
☆ユーザーフォルダが表示されない学生は申し出ること。
- ③ TFからdata_01, rep_01を各自の“計量分析”へdata_01, rep_01をDL(ドラッグすればよい)。
- ④ data_01を****data_01に, rep_01を****rep_01に名前を変える(****は各自の学籍番号)。
data_01ファイルにカーソルを持って行き、右クリックして**名前の変更**としてdata_01の前に、半角で学籍番号を入力する。

『不動産のための計量分析』レジュメ NO.2

クラス担当教員名※ ¹	学部・学科名	学籍番号※ ²	氏名※ ²	提出日

※1:履修登録したクラスの担当教員名を書く ※2:学籍番号及び氏名が未記入のもの、また授業終了後に提出されたものは採点しないので、注意すること。

図1 講義の流れ



『不動産のための計量分析』レジュメ NO.2

クラス担当教員名※1	学部・学科名	学籍番号※2	氏名※2	提出日

※1:履修登録したクラスの担当教員名を書く ※2:学籍番号及び氏名が未記入のもの、また授業終了後に提出されたものは採点しないので、注意すること。

1.2 Excel & Wordの使い方 (この程度は必要)

今回は Excel を用いて簡単な作業をしてもらいます。まず、****data_01 (****は学籍番号) を開いて下さい。下記のような表が出てきます。これは<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/h17-nenpou/17annual-report-j.html>からDLした表をいくつかの項目にまとめたものです。このように、経済データは簡単に入手することが出来ます。不動産に関するデータも結構見られますので下記の浅田先生のリンクページから試してみてください。<http://members.jcom.home.ne.jp/0722575411/link.htm>

表1 家計消費と構成項目の名目値 (単位: 億円)

	家計可処分所得	家計消費計	A食品・飲料等	B住居・電気・ガス・水道	C保健・医療	D娯楽・レジャー・文化等	Eその他	(再掲)持ち家の帰属家賃
1980	156,214	129,673	33,892	25,288	4,895	18,821	46,777	15,903
1981	167,724	137,919	35,866	27,636	5,709	19,783	48,926	17,221
1982	176,879	148,088	37,283	29,430	6,630	21,686	53,059	18,461
1983	184,657	155,821	38,836	31,233	6,881	22,834	56,036	19,735
1984	194,029	164,024	39,997	33,338	7,060	24,623	59,007	21,159
1985	203,679	173,563	41,321	35,397	7,680	26,692	62,473	22,716
1986	210,114	180,542	41,517	36,435	7,513	29,025	66,053	24,204
1987	215,494	188,879	41,649	38,261	7,564	31,121	70,285	25,931
1988	228,813	199,021	42,376	40,408	7,407	33,612	75,218	27,607
1989	244,984	212,758	43,634	43,585	7,259	36,726	81,554	29,994
1990	264,280	228,287	45,967	47,032	7,272	41,004	87,013	32,401
1991	282,952	241,350	48,431	50,648	7,334	43,040	91,896	34,979
1992	292,026	251,248	49,864	54,250	7,418	44,853	94,862	37,578
1993	296,876	257,462	50,501	57,537	7,461	45,993	95,971	40,174
1994	303,131	265,639	51,702	60,358	7,904	46,663	99,011	42,173
1995	304,969	269,280	52,357	62,548	7,885	46,570	99,921	43,785
1996	305,253	275,291	52,450	64,838	7,955	47,297	102,752	45,289
1997	311,884	280,601	52,150	67,134	8,680	48,808	103,830	46,798
1998	314,203	279,447	52,927	68,306	9,240	48,495	100,481	47,955
1999	311,426	277,365	51,904	69,469	9,537	48,385	98,070	48,941
2000	306,765	277,160	49,541	70,503	9,937	48,273	98,907	49,910
2001	297,663	277,440	49,412	71,816	10,159	47,756	98,298	50,998
2002	298,344	275,356	48,972	72,813	10,441	46,923	96,208	51,878
2003	297,561	274,246	47,892	73,811	10,900	46,547	95,096	52,719

(資料)『国民経済計算年報』。(注) Aは元表の「食料・非アルコール飲料」「アルコール飲料・たばこ」の合計。Bは元表の「住居・電気・ガス・水道」。Cは元表の「保健・医療」。Dは元表の「娯楽・レジャー・文化」「外食・宿泊」の合計。Eは元表の「被服・履物」「家具・家庭用機器・家事サービス」「交通」「通信」「教育」「その他」の合計。

- 作業1. では、<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/h17-nenpou/17annual-report-j.html>から、家計の目的別最終消費支出の構成 (名目) のページを探ってください。そのアドレス (URL) を****rep_01 の所定の場所に貼り付けてください。(4点)
- 作業2. 上表AからEは家計消費の内訳です。各年の構成比 (各構成項目別支出/家計消費計; 構成比だから%表示にすること。小数点以下1桁まで表示させる) をK列からO列に出してください。数式を用いてね。(10点)
- 作業3. 上表の可処分所得からEその他までの項目で、エクセルを用いて時系列の折れ線グラフをエクセル上に作ってください。(10点)
- 作業4. 今日の講義の感想を50字以上、100字未満で書いてください。(3点)
- 作業5. ****data_01 と****rep_01 のファイルを Reportbox にUPして今日の講義は終了です。お疲れ様でした。(これ出来なかったら点つかないよ)